

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年2月22日

<週報> 第7週 (平成17年2月14日～2月20日)

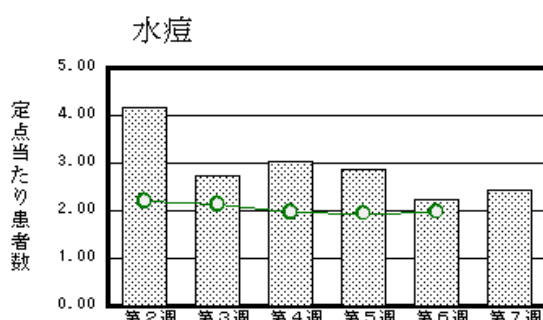
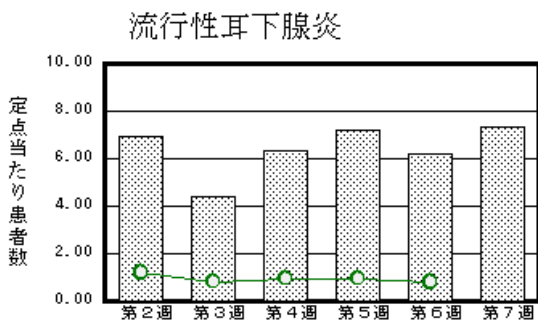
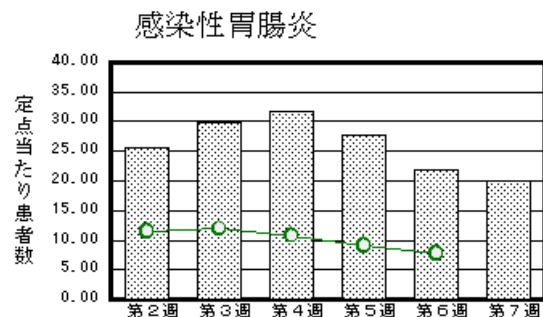
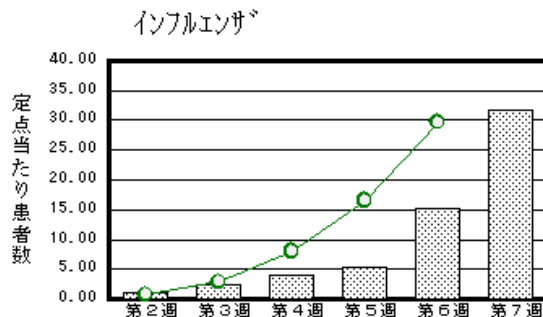
発行：福井県福祉環境部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ1,019名(31.84名) 感染性胃腸炎440名(20.0名) 流行性耳下腺炎162名(7.36名) 水痘54名(2.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎47名(2.14名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ (1,019名) 感染性胃腸炎 (440名) 流行性耳下腺炎 (162名) 水痘(54名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (47名)
3. 【インフルエンザ】報告数は1,019名です。定点あたり患者報告数は増加しました(15.28名 31.84名)。地域別にみると二州地区46.25名、丹南地区37.0名、福井地区33.0名、坂井地区26.0名、奥越地区22.0名、若狭地区10.33の順となっています。二州・丹南・福井地区は定点当たり30.0を超え警戒が必要です。流行拡大予防のためにうがい・手洗い・マスクの着用を励行しましょう。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は440名です。定点あたり患者報告数は減少しました(21.86名 20.0名)。地域別にみると福井地区35.86名、二州地区23.67名、坂井地区13.67名、丹南地区12.2名、奥越地区8.0名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は162名です。定点あたり患者報告数は増加しました(6.23名 7.36名)。地域別にみると丹南地区11.0名、福井地区9.86名、奥越地区7.0名、の順となっています。
6. 【水痘】報告数は54名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.23名 2.45名)。地域別にみると丹南地区3.8名、奥越地区3.0名、二州地区2.67名、福井地区2.14名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第5週号(1月31日～2月6日)要点

発生動向総覧	<第5週>マイコプラズマ肺炎の定点あたり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い /その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ>第5週の全国レベルでの定点あたり報告数は16.5で、第4週、第5週と大幅な増加が続いている
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン /冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
速報	<オウム病>2004年第53週までに報告されたオウム病は213例で、2001年に動物公園(5例)で、2002年には鳥展示施設(14例)での集団発生があった
海外感染症情報	ニューヨーク市で、AIDSへの進行が速く多剤耐性のHIVウイルス感染患者の確認/スーダンで髄膜炎菌性疾患の流行/東ティモールでデング熱/デング出血熱の流行-更新
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第7週 平成17年2月14日(月)～平成17年2月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(6週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	363 33.00	78 26.00	185 46.25	31 10.33	66 22	296 37	1019 31.84	489 15.28	139771 29.73
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									219 (5週)
	咽頭結膜熱	12 1.71	2 0.67		1 0.5	5 2.5	2 0.4	22 1.00	12 0.55	542 0.18
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	15 2.14		7 2.33		7 3.5	18 3.6	47 2.14	51 2.32	4526 1.49
	感染性胃腸炎	251 35.86	41 13.67	71 23.67		16 8	61 12.2	440 20.00	481 21.86	23512 7.72
	水痘	15 2.14	3 1.00	8 2.67	3 1.5	6 3	19 3.8	54 2.45	49 2.23	6028 1.98
	手足口病								1 0.05	541 0.18
	伝染性紅斑		1 0.33				1 0.2	2 0.09	5 0.23	609 0.20
	突発性発しん	7 1.00		3 1		1 0.5	2 0.4	13 0.59	11 0.5	1794 0.59
	百日咳								1 0.05	12 0.00
	風しん									14 0.00
	ヘルパンギー ナ									117 0.04
	麻しん(成人麻し んを除く)									24 0.01
	流行性耳下腺 炎	69 9.86	10 3.33	14 4.67		14 7	55 11	162 7.36	137 6.23	2447 0.80
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									16 0.02
	流行性角結膜 炎	2 1.00					1 1	3 1.00		398 0.62
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	2 0.00
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺 炎								1 0.17	91 0.19
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									8 0.02
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第5週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第7週 平成17年2月14日(月)～平成17年2月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	4	6ヶ月未満				11	2									6ヶ月未満								
12ヶ月未満	11	12ヶ月未満		2		28	4			10					1	12ヶ月未満								
1歳	41	1歳		5	1	68	12			3					9	1歳		2						
2歳	63	2歳		2	4	54	13								25	2歳								
3歳	85	3歳		2	5	51	11								20	3歳								
4歳	83	4歳		2	7	33	4								34	4歳								
5歳	100	5歳		4	8	30	5								32	5歳								
6歳	111	6歳		1	6	42	2								14	6歳								
7歳	80	7歳			5	19	1			1					10	7歳								
8歳	56	8歳			4	21				1					11	8歳								
9歳	38	9歳		1	3	14									1	9歳								
10～14歳	84	10～14歳			4	45									3	10～14歳								
15～19歳	14	15～19歳		3		10										15～19歳								
20～29歳	58	20歳以上				14									2	20～29歳								
30～39歳	96															30～39歳		1						
40～49歳	43															40～49歳								
50～59歳	31															50～59歳								
60～69歳	8															60～69歳								
70～79歳	10															70歳以上								
80歳以上	3																							
合計	1019	合計	0	22	47	440	54		2	13					162	合計		3						
前期計	489	前期計	0	12	51	481	49	1	5	11	1				137	前期計			1		1			
当期間/前期	2.08	当期間/前期		1.83	0.92	0.91	1.1	0	0.4	1.18	0	***	***	***	1.18	当期間/前期	***	***	0	***	0	***	***	***
増減数	530	増減数		10	-4	-41	5	-1	-3	2	-1				25	増減数		3	-1		-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

